

火 土師二区子ども会 の用心！マッチ1本火事の元！！

深々と冷えこんだ12月25日、家々に明かりが灯り始めるころ、「火の用心！」の元気な子どもたちの掛け声とともに拍子木の甲高い音が町中に響き渡りました。これは、土師二区子ども会と地元消防団が合同で行った防災活動で、土師二区内を約1時間半かけて火災予防を呼びかけながら行進しました。参加した子どもは、「最初は寒かったけど、みんなで叫びながら歩いたら温まって、楽しかった！」と笑顔で話してくれました。



▲「本日の防火活動、無事終了しました！」敬礼！！



▲拍子木を叩きながら「火の用心！」と叫ぶチビッコ消防団員

小 とへとへ（戸恵戸恵） 正月の珍しい祭り「とへとへ」

1月14日は旧暦の小正月で、全国で様々な行事が開催されています。桂川町でも毎年、この日には夜明け前に土居二区で「もぐら打ち」、夜には土師地区と土居二区で「とへとへ」が行われています。このうち下土師地区で行われた「とへとへ」では、来訪神に扮した中学生、高校生、青年たちが家々を訪問し、恵み（縁起物など）を与えました。訪問を受けた家では、一年の家内安全や五穀豊穡を願って若者たちにたくさんの水を浴びせかけます。水を浴びた若者たちは、「今年もよい年でありますように〜！」大声で唱えながら訪問した家を後にしていました。



▲「今年も！良い年でありますように〜！」と、とへとへ風景



年 第9回 新年けいせん墨と色の書き初め大会 の始めに様々な思いを書に託す

桂川町でも一面銀世界となった1月16日、桂川町住民センターで新春恒例となった新年けいせん墨と色の書き初め大会が開催されました。9回目となる今年は、天候の影響もあったものの、約80人が割り当てられたスペースを書き初めや絵でいろどり、それら作品117個が集まって最後には、「はねてとんで前に」の大きな文字が浮かび上がりました。第2部では、田川郡川崎町出身のアート書家 大塚抱節先生による絵画の創作パフォーマンスが行われ、富士山の大作が完成すると、観客席からは大きな歓声と拍手が送られました。

